



支部活動開催報告

記載日： 2023年 7月 11日

イベント名	デジタルものづくりワークショップ ～3D プリンターで自助具製作～		
開催日時	2023年 7月 9日(日) 13時30分～17時30分		
開催場所	なごや福祉用具プラザ 466-0015 愛知県名古屋市昭和区御器所通3丁目12-1 御器所ステーションビル3F		
講師・演者等	渡辺崇史(日本福祉大学), なごや福祉用具プラザ職員		
参加者数	無料	合計14人(会員: 3人、非会員: 10人、学生: 1人)	
事業種別	展示会・セミナー/シンポジウム・○講習会・その他() 共催: (社福)名古屋市総合リハビリテーション事業団 なごや福祉用具プラザ、日本福祉大学 福祉テクノロジーセンター 協力: 日本リハビリテーション工学協会中部支部		
開催概要 (400字程度)	<p>3D プリンターを活用した自助具製作が各地で行われるようになり、中部支部内のなごや福祉用具プラザでも、自助具やスポーツ補助具の製作に利用しています。2年前に行った同講座が好評であり、参加できなかった方々から要望があったため、今回改めて開催された『デジタルものづくりワークショップ』に開催協力を行いました。</p> <p>参加者はなごや福祉用具プラザの自助具ボランティア、職員、3D プリンターの活用を検討している企業の担当者が集まりました。</p> <p>ワークショップの内容は、最初に3D プリンターを使ったものづくりの方法(基礎編)として、自助具製作、3D プリンターの基本やバングラデシュでの活用事例の紹介などの講義を行いました。次にデータベース(https://takalabo.org/ss-at/)からストローホルダーの3D データをダウンロードして実際に出力するまでを体験しました。さらに実際に3DCADを使って自助具のデザイン演習を行い、最後に欲しい物のアイデアを考えて発表しました。このアイデアは先述のデータベースで公表する予定です。</p> <p>参加者からは「沢山のことを学べて有意義でした、またこの続きの講習もお願いしたいです」と感想と要望をいただきました。</p>		
写真 (2枚を貼付け)	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>図1 3D プリンターものづくりの基礎講義</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>図2 3DCAD 自助具デザイン演習</p> </div> </div> <p>(その他の写真 有・○無) ファイル名:</p>		
フライヤー等	(添付ファイル ○有・無) ファイル名: デジタルものづくりワークショップ案内		
Web サイト	https://www.nagoya-rehab.or.jp/plaza/course/digitalworkshop.html		
開催報告掲載	協会誌 Vol. no (掲載済み・予定)	新聞等	

※可能な限り1Pで記載